



山中みさお県議会レポート

発行／自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855

千葉市中央区市場町2番13号

電話 043 (227) 7411

若葉区特集

千葉市若葉区選出の山中操（やまなか みさお）県議は、2期目ながら昨年9月定例議会で、自由民主党を代表して県議会代表質問を行いました。山中県議の質問は、財政問題をはじめ県政全般に及び、当面する諸課題について、森田健作知事に直接考え方をたしました。山中県議は県政運営の根幹である財政問題について、民主党政権の政府予算案が、地方財政の実情を十分考慮しないまま、「乱暴でいい加減。地方にとって不安の多い内容」などと厳しく批判しました。これに対し、森田知事も「安易に地方に負担が転嫁されることのないよう、地方の実情を踏まえた対応」を政府に求めていく考えを明らかにしました。山中県議は、経済的な理由だけで就学を断念せざるを得ないことがないよう、私立高校の授業料減免についても知事の方針をたしました。山中県議の主な質疑を特集しました。

地方に必要な予算確保を 安易な負担転嫁を厳しく批判！

自民党代表質問から

問題多い23年度政府予算

山中議員 平成23年度予算は、民主党が政権に就いて、初めて一から取り組む予算編成であり、政治主導が叫ばれていますが、今回の概算要求基準をみる限り、人件費など義務的経費も含めて、各省一律1割削減など、乱暴でいい加減。地方にとって不安材料の多い、問題のある内容となっています。

例えば、昨年度大幅に削減された公共事業についても、さらにそこから1割削減しなければならず、果たしてこれで、地方に必要な予算がきちんと確保されるでしょうか。本県では、まだまだ道路整備などが必要なのに心配です。国の平成23年度概算要求基準では、地方財政にどのような影響があると考えているのか。

森田知事 現時点では、特別枠の扱いを含め、内容が明らかでない部分もありますが、子ども手当の地方負担が残される可能性があることなどから、地方にとっては懸念材料が残る内容となっています。

一方、本県としては、アクアラインの恒久的な料金引き下げについて、国策として実施するよう要望しているところであり、国における予算措置の動向を注視しているところです。

予算の詳細については、今後の編成過程で明らかにしていくと思われませんが、地方に影響の大きい施策を行うに当たっては、安易に地方に負担が転嫁されることのないよう、地方の意見をよく聞き、地方の実情を踏まえた対応をいただきたいと思います。

行財政改革推進が基本

山中議員 千葉県の平成23年度当初予算を、どのような方針のもと編成しようとしているのか。

森田知事 平成23年度当初予算では、総合計画「輝け！ちば元氣プラン」を着実に推進することとし、その基本理念である「暮らし満足度日本一」の実現に向け、3つの基本目標である①安全で豊かな暮らしの実現②千葉の未来を担う子ども育成③経済の活性化と交流基盤の整備に向けた施策を積極的に進めてまいります。

さらに、現下の経済・雇用情勢などの課題への確に対応することや、安定した財政基盤の確立に向けて行財政改革を推進することを基本的な考え方として、予算編成を進めてまいります。

不健全な財政

山中議員 そもそも税収の減少などによる地方の財

地方財政を安定的に運営するために、臨時財政対策債ではなく、地方交付税率の引き上げ等により交付税の総額が十分確保されるよう、引き続き国へ強く要望していくつもりです。

党を代表し、県政の課題を指摘

山中
県議

私立高校でも授業料減免を！

山中議員 本県の高校生
の3割は私立高校に通学し
ています。今年度から公立
高校の授業料の実質無料化
が行われています。

公・私立を問わず、経済
的な理由だけで就学を断念
せざる得ない状況は、でき
るだけなくすべきだと思っ
ます。私立高校の授業料減
免事業補助制度の拡充は、
どのような考え方で行った
のか。

高校についても、所得に
応じて就学支援金が支給さ
れることになり、これに呼
応して県の授業料減免制度
の申請も、昨年度より5千
人以上増加する見込みです。

このような状況をみて、
雇用経済情勢が厳しい中、
家庭の経済的負担は大変重
くなっていると思われます。
県としては、すべての生徒
が安心して勉強、スポーツ
に励めることは何よりも大
切と考え、経済的な理由で
生徒が就学を断念すること

のないよう授業料の減免補
助制度を拡充することとし
ました。

具体的には、授業料の全
額減免の対象となる世帯の
年収を250万円から35
0万円程度まで引き上げ、
4月に遡って適用すること
といたしました。

また、すべての申請に対
応できるように予算も確保し
ました。

森田知事 国は特定多
目的ダム法に規定する基本計
画に変更がないとして、関
係都県及び利水者に対し、
平成22年度の負担金の支払
いを求めています。

ハッ場ダム負担金を保留

山中議員 次にハッ場(や
んば)ダム問題について伺
います。



本会議場で森田知事に質問する山中みさお県議

言の説明のな
いまま、一方
的にハッ場ダ
ムの建設中止
を表明してか
ら1年が経と
うとしていま
す。わが党は、
国会や県議会
の場でハッ場
ダムの必要性
を主張すると
ともに、ハッ
場ダムを中止
するという方
針が何ら根拠
のない極めて
無責任なもの

本県としては、基本計画
の目的を達成するために必
要な負担であると認識して
いますが、国はいつハッ場
ダムの検証に着手し、いつ
その結果を出すのかを明ら
かにしていません。このこと
から、検証の工程を明確に
することが重要であると考え
、国がハッ場ダムの検証結
果を早期に出すことが明ら
かになるまでの間、負担金
の支払いを保留する申し入
れを行ったところで

成田空港30万回拡充で将来ビジョンを策定へ

山中議員 成田空港の年
間発着枠30万
回に向けた具
体的な取り組
み状況はどう
か。

森田知事
県では昨年12
月、国・県・
市町村・空港
会社で構成す
る四者協議会
で30万回を目
指すことが確
認され、本年
2月から騒音
区域の見直し
や、騒音対策などについて、
地元住民等への説明会を実
施しています。現在までに
40回実施し、容量拡大につ
いては概ねご理解をいただ
く一方で、体感騒音の増加
への不安や、移転区域の拡
大、住み続ける住民に対す
る対策の充実を求める声も
強く、現在、関係者間で検
討を急いでいるところです。

山中議員 成田空港30万
回ビジョン検討プロジェクト
チームの対応はどうか。

森田知事 プロジェクト
チームでは、発着枠30万回
を前提とした人・物の流れ
を分析し、本県経済の活
性化を目指した将来ビジョ
ンを検討してまいります。

具体的には、成田空港の
持つ国際線ネットワークの
強みを生かしつつ、成田ス
カイアクセスや圏央道、北
千葉道路などの交通基盤整
備の進展を踏まえた、コン
ベンション機能の充実やイン
バウンド観光の振興、これ
らと合わせたカジノ導入の
可能性など、県下全域を視
野に入れた将来ビジョンの
検討を進めたいと考えてい
ます。

お知らせ
山中みさお議員の9月
県議会での自民党代表質
問の質疑は、県議会のホ
ームページから「インタ
ーネット中継(録画)」で
すべてをご覧になれます。



自席から再質問に立ち上がる山中県議

千葉県若葉区特集
「元気な千葉県」
を築きます

やまなか
山中みさお
県議

山中みさお・PROFILE

略歴

- 昭和25年4月 千葉市(若葉区)高品町生まれ
- 昭和38年3月 市立院内小卒業
- 昭和41年3月 市立椿森中卒業
- 昭和44年3月 県立千葉東高校卒業
- 昭和48年3月 日本大学理工学部卒業
- 昭和48年4月 参議院議員渡辺一太郎秘書
衆議院議員染谷誠秘書
- 昭和52年 高品ハウジング設立
(代表取締役)
- 平成15年4月 県議会議員初当選
県議会環境生活警察常任
委員長歴任
- 平成19年4月 県議会議員2期目当選

現職

- 県議会 総務常任委員会副委員長
- 千葉県 水道事業運営審議会
- 自民党県連 選挙対策委員会・副幹事長
- 千葉市青少年相談員OB
- 千葉東交通安全協会指導員
- 千葉東高校同窓会副会長

県民の福祉向上を願って

法律・税務・行政等
お気軽にご相談
ください!!
TEL 043-234-5252
FAX 043-233-7411
ホームページ= <http://www.yamanakamisao.jp>
E・メール= info@yamanakamisao.jp